



予防しましょう！ ～誤嚥性肺炎と認知症～

誤嚥性肺炎は日本人の死因の第6位、認知症は介護が必要となる原因疾患の第1位です。それぞれの予防には運動、栄養、社会活動が大事であると報告されています。

また認知症には難聴の管理が重要と言われています。

本講座では、言語・聴覚、認知、摂食・嚥下のスペシャリストが、特に口腔領域や聴覚を健全に保つことの重要性を解説し、自宅でのトレーニングや生活習慣について提案します。

開催日程

2025年 **1月25日** **土**

開場 9:30 ~

開演 10:00 ~ 11:00

講師のご紹介



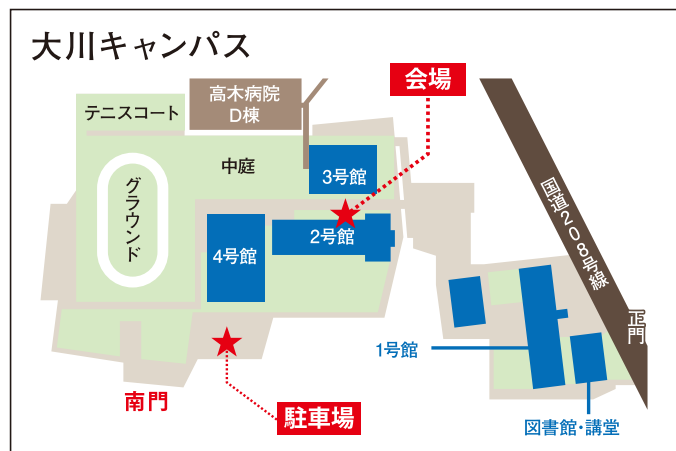
国際医療福祉大学 福岡保健医療学部
言語聴覚学科 副学科長

大内田 博文

准教授

会場

国際医療福祉大学 大川キャンパス
2号館 2階 2209 教室 (大川市榎津 137-1)



国際医療福祉大学大学院博士課程修了 (言語聴覚学博士)。
専門は高次脳機能障害、高齢者の認知機能、摂食嚥下障害。
執筆した論文が日本高次脳機能障害学会で第25回長谷川賞を受賞。



多数のご参加をお待ちしております!

参加申し込み
いずれかの方法で
お申し込みください

国際医療福祉大学 大川キャンパス
0944-89-2031
※平日のみ受付、9時～17時まで



QRコードからの
お申し込みはこちら